

兵庫医科大学 提供

医学レクチャー

4月17日(水) がん治療の新たな展開

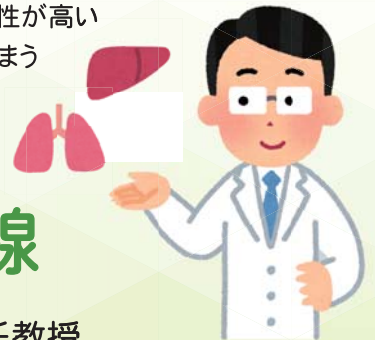
講師

兵庫医科大学 放射線医学

やまかど
山門こういちろう
亨一郎

主任教授

近年のがん治療の発展はめざましいものがあります。例えば、肝臓がんの最も治る可能性が高い治療は手術でしたが、現在は、お腹を切ることなく、針を肝臓に刺して肝臓がんを焼いてしまうことが可能です。治療効果も小型肝臓であれば、手術と同等です。今回は焼いてしまう治療であるラジオ波焼灼術と凍らせる治療の凍結療法を用いたがん治療のお話をします。



4月24日(水) 肺がん診療の最前線

講師

兵庫医科大学 内科学呼吸器科

きじま
木島たかし
貴志

主任教授

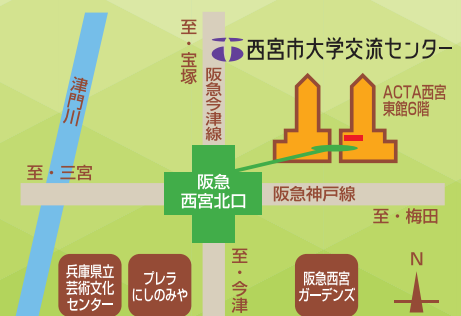
平成時代に肺がん治療は大きく進歩しました。1990年代は第三世代非プラチナ抗癌剤開発と evidence-based medicine の概念の普及の時代、次の15年はドライバーがん遺伝子の発見と分子標的薬開発による biomarker-based medicine の定着の時代、最近の5年はがん免疫療法へ突入の時代と言えます。分子標的治療、免疫治療という2つの革命を経て進歩し続ける肺がん治療の平成時代を振り返り総括するとともに、今後の展望について講演する予定です。

時間 15:30～17:00

会場 西宮市大学交流センター

阪急西宮北口駅から北東へ徒歩2分 ACTA 西宮東館6F

受講料 1,500円(全2回) 定員 100名



お申込み

① 講座名 ② 〒・住所 ③ 氏名(ふりがな) ④ 電話番号 ⑤ 年齢 ⑥ 性別 をご記入のうえお申込みください。

はがき 〒663-8035 西宮市北口町1-2-602 西宮市大学交流センター「医学レクチャー」係

TEL 0798-69-3155 FAX 0798-64-5082

インターネット 講座案内ページの受講申込フォームより

【申込期間】2月24日(日)～4月3日(水)

※申込み多数の場合は抽選、定員に満たない場合は締切り後も受付します。